

## ★ごみを削減するためにできること



### 食べ残しの削減

・適切な量を調理し、食べきりましょう



### 生ごみの水切り

・処理にかかるエネルギーを減らすため、生ごみを出す前に水をよく切りましょう



### 冷蔵庫のチェック

・冷蔵庫の中を確認し、消費・賞味期限切れや二重買いを防ぎましょう



### リユース

・衣類や家電などのいらなくなったものは、リユースショップやフリマアプリを活用しましょう



### 使い捨て製品のお断り

・マイバッグ、マイ箸、マイスプーン、マイフォークを使いましょう  
・過剰包装は断りましょう



### 身近な資源化

・菓子箱、チラシ、ティッシュ箱、はがきなどを可燃ごみではなく、資源として出しましょう

## お願い

### 小型充電式電池は必ず分別し電池の日に出してください

「小型充電式電池」は、さまざまな製品に使用されています。製品から取り外して、「電池」の日に出してください。また、「モバイルバッテリー」も「電池」の日に出してください。

### 【小型充電式電池が使用されている製品例】



※出せる小型充電式電池の大きさの上限は、コードレス掃除機のバッテリー(手のひらに乗るサイズ)が目安です。  
※小型充電式電池が取り外せない家電製品は、無理に分解をせず、そのまま小型家電として出してください。  
※リサイクルマークがついている小型充電式電池は、電気店などの回収ボックスも併せて利用してください。

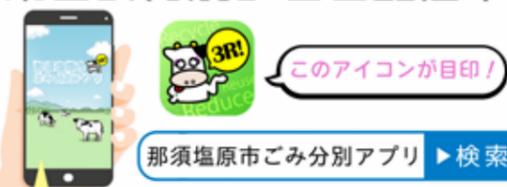


▲リサイクルマーク

分別しないで  
ごみ処理施設などの  
火災の原因に！！



## 市ごみ分別アプリ配信中



ごみ出しカレンダーや分別方法の確認、不法投棄の通報などがいつでもどこでもスマホでできます。ぜひ活用してください。

## ごみステーションのルールを守ろう！



詳しくは、市ホームページを確認してください。

# ごみの減量化・資源化を考えよう

▶ 問い合わせ 廃棄物対策課 ☎0287(62)7301

よろしく  
お願いします

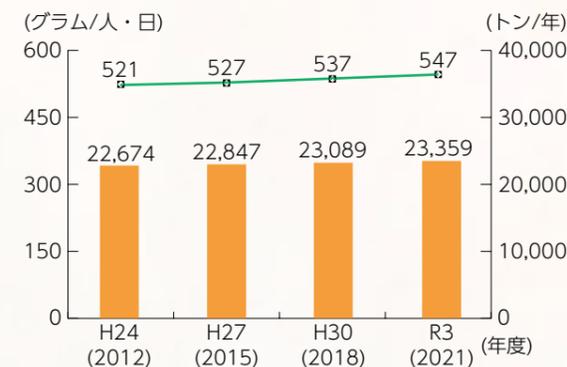


市では、一般廃棄物(家庭から出るごみ、事業者から出る産業廃棄物以外のごみ)を適正に処理し、市民・事業者が協働でごみの減量化・再資源化に努めるため、今年の3月に「第2期那須塩原市一般廃棄物処理基本計画」を策定しました。

現状を見てみると、表1のとおり家庭から出るごみ(資源物を除く)の量が年々増加していることが分かります。この計画では、令和14(2032)年度までの目標値を表2・4のとおり設定しました。1人1日当たりの家庭系ごみ排出量の目標値(458グラム/人・日)を達成するためには、現状のまま推移した場合のごみの排出量(562グラム/人・日)と比較して、1人1日当たり104グラムの削減が必要です。

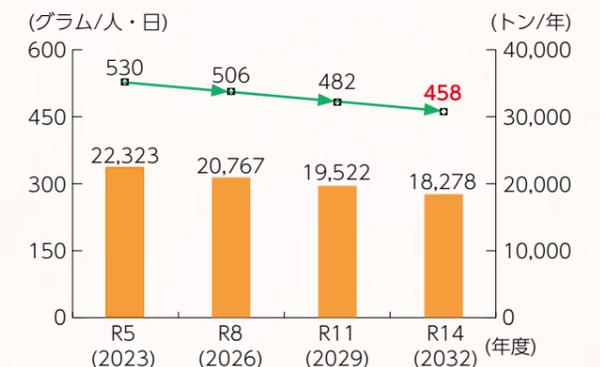
日々の生活の中でできることから、ごみの減量に取り組んでいきましょう。

【表1】家庭から出るごみの量の状況(資源物を除く)



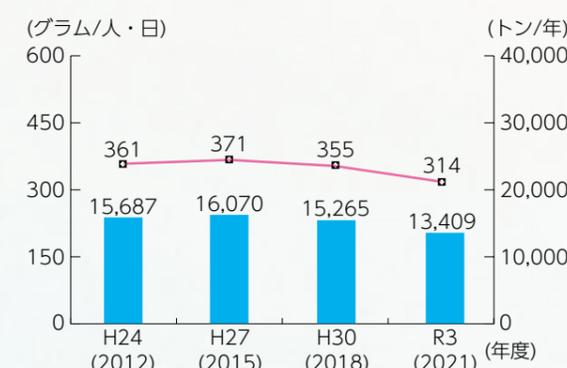
【R3年度】  
ごみ処理量 23,359トン  
1人1日当たり 547グラム  
※現状のまま推移するとR14年度には562グラムに！

【表2】家庭から出るごみの量の目標値(資源物を除く)



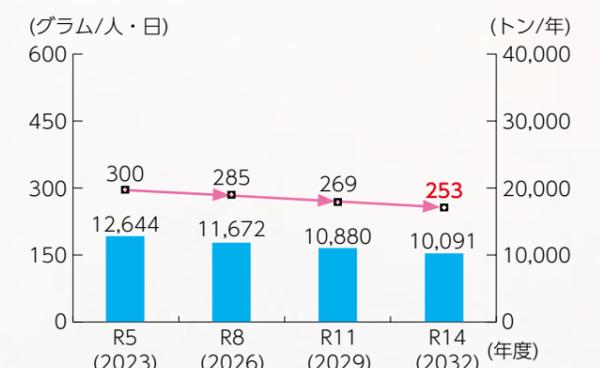
【R14年度目標値】  
ごみ処理量 18,278トン(R3比:△5,081トン)  
1人1日当たり 458グラム(R3比:△89グラム)

【表3】事業に伴って出るごみの量の状況



【R3年度】  
ごみ処理量 13,409トン  
1人1日当たり 314グラム

【表4】事業に伴って出るごみの量の目標値



【R14年度目標値】  
ごみ処理量 10,091トン(R3比:△3,318トン)  
1人1日当たり 253グラム(R3比:△61グラム)